

和菓子

平成10年4月
第5号

目 次

巻頭言	
花と和菓子	熊倉 功夫…………… 1
和菓子エッセイ	
歌舞伎の舞台とお菓子	七代目 中村 芝翫…………… 4
特集一和菓子原材料の現在	
特集にあたって	虎屋 文庫…………… 7
和菓子原材料の現状と将来	渡辺 篤 二…………… 8
寒天産業の現状と将来	塚 越 寛……………18
原材料製造体験研修について	虎屋 人事部研修課……………28
米粉製品について	渡辺篤二・高橋節子……………35
和菓子・食文化関連資料館紹介	……………44
和菓子研究	
柚べしの展開過程 — 甘い柚べしにかわるまで —	中 井 ま の……………46
史料翻刻	
和菓子史料集成「数奇の友 本編之四」	阿部愿（源次郎）編著 ……79 校訂・虎屋文庫
新刊紹介	…………… 122
受贈図書一覧	…………… 125
彙報 - 虎屋文庫通信 -	…………… 128

和菓子

平成11年9月
第6号

目次

巻頭言

旅路の果て

北原 進……………1

特集一茶の湯と和菓子

特集にあたって

虎屋 文庫……………5

茶会記に見る菓子

谷 晃……………6

現代茶人と和菓子

田中 仙堂……………15

ふの焼関係史料について

青木 直己……………23

和菓子・食文化関連 資料室紹介

ケンショク・食資料室

吉積 二三男……………30

菓子まつり参加記

川口 達也……………32

新刊紹介

……………34

和菓子研究

新阿波和三盆糖考 — 阿波の糖業史 —

立石 恵嗣……………35

史料翻刻

数奇の友【本編之五】

阿部愿（源次郎）編著……………45

校訂・虎屋文庫

講演会報告

……………85

彙報 - 虎屋文庫通信 -

……………91

和菓子

平成12年6月
第7号

目次

巻頭言

フラッシュバック—和尚一炊の夢—

石河正久 …………… 1

和菓子エッセイ

一遇千歳によせての奮起

石川利一 …………… 4

特集—歴史資料と和菓子

特集にあたって

虎屋文庫 …………… 7

大坂の和菓子屋繁盛記—木村兼葭堂の『諸国板行帖』を中心に—

大島新一 …………… 8

百六十六年前の和菓子発見—幕府御用達商人 石本平兵衛拝領の和菓子—

平田豊弘 …………… 26

天文期の砂糖餅について

中元幸二 …………… 33

和菓子・食文化関連資料館紹介

日清食品・食の図書館

東野理加 …………… 46

和菓子研究

興味津々、姿への旅

萬眞智子 …………… 48

和菓子関連の催し

…………… 63

史料翻刻

和菓子史料集成『数奇の友 後編』

阿部愿(源次郎)編著 …………… 65

校訂・虎屋文庫

新刊紹介

…………… 97

彙報—虎屋文庫通信—

……………102

和菓子

平成13年4月
第8号

目次

巻頭言

一点と一棹の記憶

堂本正樹 …………… 1

和菓子エッセイ

明治と平成 その世紀末に於ける対比

岡常吉 …………… 4

特集—外来食文化と和菓子

特集にあたって

虎屋文庫 …………… 6

中国の點心と饅頭

中村喬 …………… 7

朝鮮半島の菓子、その特徴

鄭大聲 …………… 13

飛ぶカステラ鍋—カステラとカステラ鍋の文化史ノート—

明坂英二 …………… 21

明治期における外来食文化と和菓子

小菅桂子 …………… 33

和菓子研究

近世後期、城下町金沢の菓子屋と菓子について

深井甚三 …………… 44

江戸の菓子屋—地理的分布を中心として—

中村尚美 …………… 63

「りん」と「みどり」

今村規子 …………… 84

和菓子・食文化関連資料館紹介

餅の館

…………… 42

史料翻刻

搏桑果

本多忠憲 著 …………… 97

虎屋文庫 翻刻

新刊紹介

……………109

博物館などにおける和菓子関連の催し

……………111

受贈図書一覧

……………113

彙報—虎屋文庫通信—

……………116

数奇の友索引

……………121

和菓子

平成14年3月
第9号

目次

巻頭言

お菓子のある幸せ

小泉和子 1

和菓子エッセイ

仏手柑

藤本茂 4

特集－九州

特集にあたって

聖一国師と承天寺

近世長崎における輸入砂糖とその流通

九州の伝来菓子

九州の大名家の菓子

コラム 聖一国師の伝説

虎屋文庫 8

川添昭二 9

八百啓介 17

村岡安廣 26

江後迪子 33

浅田ひろみ 45

和菓子・食文化関連資料館紹介

長崎純心大学博物館

越中哲也 46

和菓子研究

水無月考

浅田ひろみ 48

史料翻刻

寛永十二年院御所様行幸之御菓子通

虎屋文庫 62

新刊紹介

博物館などにおける和菓子関連の催し

受贈図書一覧

彙報－虎屋文庫通信－

..... 79

..... 81

..... 82

..... 85

和菓子

平成15年3月
第10号

目次

ご挨拶 あらたな十年にむけて	黒川光博	1
巻頭言 和菓子好き四代物語—八歳と九歳の私の息子たちまで	勅使河原 茜	2
和菓子エッセイ 和三盆糖の歴史と砂糖黍の栽培について	岡田和廣	5
特集—民俗と菓子 特集にあたって	虎屋文庫	9
菓子と民俗行事	宮本 袈裟雄	10
風土に育まれた岩手の菓子	相原 康二	17
夏のまつりと小麦饅頭—麦の正月—	亀井 千歩子	28
和菓子研究 生菓子の経時変化と、生菓子生地の特徴に関する調査	五十嵐 歩	95
レオナー(鞍山電製)を用いた羊羹のテクスチャーの客観的評価法の検討について	横井 琢也	102
江戸時代の絵図帳・製法書に見る菓子材料	中山 圭子	49
和菓子・食文化関連資料館紹介 菓子文化会館		64
史料翻刻 虎屋黒川家文書 享保十年 御用留帳	虎屋文庫	66
新刊紹介		74
博物館などにおける和菓子関連の催し		75
受贈図書一覧		76
彙報—虎屋文庫通信—		81
機関誌『和菓子』創刊号～9号 総目次		91

和菓子

平成16年3月
第11号

目 次

巻頭言

「動」と「静」との架け橋

平 山 郁 夫 …………… 1

和菓子エッセイ

「古今伝授の間」と文化雑感

副 島 隆 …………… 4

特集－菓子とまじない、占い

特集にあたって

虎 屋 文 庫 …………… 8

疱瘡絵に秘められた呪力－疱瘡除けの菓子袋と養生思想－

田 中 齊 …………… 9

赤米とその呪力

長 沢 利 明 …………… 16

アズキとコメの儀礼食－赤飯と小豆飯の類似と相異－

安 室 知 …………… 23

辻占菓子についての－考察－運をひらく・縁をむすぶ－

中 町 泰 子 …………… 34

和菓子研究

「菓子と米」試論

原 田 信 男 …………… 45

小豆の加熱特性に関する研究

日 笠 友 美 …………… 101

和菓子・食文化関連資料館紹介

…………… 53

史料翻刻

虎屋黒川家文書 御出入商人中所附

虎 屋 文 庫 …………… 61

新刊紹介

…………… 86

博物館などにおける和菓子関連の催し

…………… 88

受贈図書一覧

…………… 89

彙報－虎屋文庫通信－

…………… 93

和菓子

平成17年3月
第12号

目次

巻頭言

英国人の「おせち料理」

佐藤正広 …………… 1

和菓子エッセイ

尾張の国 菓子屋余録

大島規仔志 …………… 5

特集－唐菓子

特集にあたって

虎屋文庫 …………… 10

唐菓子の系譜—日本の菓子と中国の菓子—

太田泰弘 …………… 11

大嘗祭と唐菓子

加茂正典 …………… 36

神饌としての唐菓子—下鴨神社を中心に—

嵯峨井建 …………… 47

糰餅について

森田環 …………… 58

ノート 近世の唐菓子

青木直己 …………… 65

コラム 平安時代の菓子

虎屋文庫 …………… 71

和菓子・食文化関連資料館紹介

味の素食のライブラリー・食とハーブの図書室

…………… 74

和菓子研究

江戸時代料理書にみる菓子

松下幸子 …………… 76

白餡の原材料についての比較

奥本大祐 …………… 127

史料翻刻

虎屋黒川家文書 後陽成院様御代より御用諸色書抜留①

虎屋文庫 …………… 85

新刊紹介

…………… 107

和菓子調査のための参考文献

…………… 109

博物館などにおける和菓子関連の催し

…………… 113

受贈図書一覧

…………… 114

彙報—虎屋文庫通信—

…………… 117

和菓子

平成18年3月
第13号

目 次

巻頭言

あられ・菱餅・お白酒―雑祭の“口福”―

小林 すみ江 …………… 1

特集―笑いの世界と和菓子

特集にあたって

虎屋 文庫 …………… 5

川柳漫歩―江戸の年中行事と菓子

下山 弘 …………… 6

黄表紙の中のお菓子たち

鈴木 俊幸 …………… 15

落語と和菓子―こわいほど饅頭が好きだった男

京須 偕充 …………… 24

幕末維新の諷刺画に見る和菓子

南 和男 …………… 32

狂言と菓子

浅田 ひろみ …………… 40

和菓子研究

楊枝の歴史と黒文字

稲葉 修 …………… 52

黒糖の風味に関する研究

鈴木 和実 …………… 112

和菓子・食文化関連資料館紹介

つまようじ資料室

…………… 62

史料翻刻

虎屋黒川家文書 後陽成院様御代より御用諸色書抜留②

虎屋 文庫 …………… 63

博物館などにおける和菓子関連の催し

…………… 51

新刊紹介

…………… 95

受贈図書一覧

…………… 98

彙報―虎屋文庫通信―

…………… 102

和菓子

平成19年3月
第14号

目次

巻頭言

茶の湯の菓子

林屋晴三 …………… 1

和菓子エッセイ

洋から和へ、カステラの歩み

殿村育生 …………… 4

特集—鎖国時代の異国人への饗応菓子

特集にあたって

虎屋文庫 …………… 10

オランダ・カピタンたちへの饗応

片桐一男 …………… 11

朝鮮通信使饗応記録に見る菓子

高正晴子 …………… 26

十九世紀琉球王朝の冊封使饗応における菓子について

安次富順子 …………… 40

史料紹介 吉田コレクション

嘉永六年ロシア使節饗応関係資料

片桐一男ほか …………… 53

和菓子研究

焼菓子（残月）の生地に関する研究

横井琢也・鈴木和実 ……………118

松下靖典

史料翻刻

虎屋黒川家文書 後陽成院様御代より御用諸色書抜留③

虎屋文庫 …………… 61

博物館などにおける和菓子関連の催し

……………103

新刊紹介

……………104

受贈図書一覧

……………106

彙報—虎屋文庫通信—

……………110

和菓子

平成20年3月
第15号

目次

巻頭言

雑感 和菓子想々

中野政樹 …………… 1

特集一菓子道具

特集にあたって

虎屋文庫 …………… 4

民具から見た菓子と道具

岩井宏實 …………… 5

菓子製造用具の整理と管理

宇野文男 …………… 12

菓子製造用具の保存修復について

伊達仁美 …………… 20

菓子製法書『意地喜多那誌』を中心とした

江戸時代の菓子作り道具の考察

中町泰子 …………… 35

和菓子研究

蒸羊羹の食感に影響を与える要因についての検証

日笠友美・奥本大祐 ……126

片本 こそゑ

和菓子・食文化関連資料館紹介

千葉県立房総のむら

…………… 61

史料翻刻

虎屋黒川家文書 後陽成院様御代より御用諸色書抜留④

虎屋文庫 …………… 63

博物館などにおける和菓子関連の催し

……………108

新刊紹介

……………111

受贈図書一覧

……………113

彙報一虎屋文庫通信一

……………117

和菓子

平成21年3月
第16号

目 次

巻頭言

アペリティフと羊羹

中野隆生 …………… 1

特集—武家社会と菓子

特集にあたって

虎屋文庫 …………… 4

大名と菓子

岡崎寛徳 …………… 5

—慶応二～四年の彦根藩主井伊直憲を事例として—
奥向の贈答における菓子の役割

畑尚子 …………… 14

—將軍の息子と江戸城大奥との関係を中心に—

江戸の御用菓子屋・金沢屋三右衛門

岩淵令治 …………… 39

—武家の消費と上菓子屋の成長—

和菓子研究

近世長崎の年中行事記録にみる菓子の実態

橋爪伸子 …………… 71

—かすてら、桃饅頭を中心として—

史料翻刻

虎屋黒川家文書 後陽成院様御代より御用諸色書抜留⑤

虎屋文庫 …………… 89

博物館などにおける和菓子関連の催し

……………136

新刊紹介

……………139

虎屋文化講演会・講演会報告

……………141

受贈雑誌・図書一覧

……………145

彙報—虎屋文庫通信—

……………149

和菓子

平成22年3月
第17号

目 次

巻頭言

タチバナは常世の樹

谷川 健 一 1

特集一 江戸と菓子

特集にあたって

虎屋文庫 4

食類商人について

吉田伸之 5

江戸文学と南蛮菓子 — カステラと金平糖 —

長島弘明 19

錦絵に描かれた菓子

大久保純一 29

和菓子研究

江戸時代の阿蘭陀菓子にみる「異国」

上野晶子 41

和菓子・食文化関連資料館紹介

あずきミュージアム

..... 54

史料翻刻

虎屋黒川家文書 後陽成院様御代より御用諸色書抜留◎

虎屋文庫 56

博物館などにおける和菓子関連の催し

..... 99

新刊紹介

.....102

虎屋文化活動紹介

.....104

受贈雑誌・図書一覧

.....106

彙報—虎屋文庫通信—

.....110

和菓子

平成23年3月
第18号

目 次

巻頭言

甘いものの記憶—溝口三郎先生のことなど—

荒 川 浩 和 …………… 1

特集 — 甘味料をめぐる

特集にあたって

虎 屋 文 庫 …………… 5

江戸時代における製糖技術

— 甘蔗圧搾機技術を中心として —

植 村 正 治 …………… 7

砂糖国産化と池上幸豊

落 合 功 …………… 30

近世奄美諸島の砂糖専売制の仕組みと島民の諸相

弓 削 政 己 …………… 44

人類最古の甘味料「ハチミツ」

清 水 美 智 子 …………… 66

古代甘味料・甘葛煎の概要

石 橋 顯 …………… 80

甘味料の紹介

高 橋 美 保 …………… 86

和菓子研究

端午節供の葉包み食

服 部 比 呂 美 …………… 90

史料翻刻

虎屋黒川家文書 元禄七年諸方御用之留①

虎 屋 文 庫 …………… 107

博物館などにおける和菓子関連の催し

…………… 130

新刊紹介

…………… 132

虎屋文化活動紹介

…………… 134

受贈雑誌・図書一覧

…………… 137

彙報—虎屋文庫通信—

…………… 141